

# 第1回絆づくりこうなん実行委員会 会議要旨

日時：平成23年8月9日（火） 午後1時45分～3時30分

場所：市民・協働ステーション（情報センター2階）中会議室

**議題：(1)「(仮)この指とまれ まちづくり江南2011」と実行委員会の趣旨  
(2)今後のスケジュール等について  
(3)その他**

## (1)「(仮)この指とまれ まちづくり江南2011」と実行委員会の趣旨

◆今回、当実行委員会を募集した趣旨は主に3つある。

①NPO、ボランティア団体、市民活動団体、区・町内会など（以下まちづくり組織）、まちづくり組織の連携を築ききっかけとなる企画が必要だと考えたため。

### 【理由】

※平成23年4月に制定された「江南市市民自治によるまちづくり基本条例」で、まちづくり組織に対して、まちづくりの担い手としての役割を期待している。

※市民より、「1つの組織での活動には限界があるが、別の組織とつながれば活動の幅が広がり、各々の組織のミッションも達成しやすくなる。」との意見があった。

②まちづくり組織が望む企画とするためには、実際に活動している方々で、立案から運営、評価（終了後の振り返り）までを行っていただく必要があると考えたため。

③この実行委員会からまちづくり組織を支援する中間支援NPOが市内に生まれ、「この指とまれ」と様々なまちづくり企画の手が挙げればよいなどの期待。

◆当実行委員会の以下の3つの目的を少しでも企画に反映してほしい。

①江南市市民自治によるまちづくり基本条例の普及

②まちづくり組織間の絆の機会創出

③市民にまちづくりへの参加の機会を創出

## (2)今後のスケジュール等について

### ■今後のスケジュール等について

会議体名称	<b>絆づくりこうなん実行委員会</b> ※「(仮)この指とまれ まちづくり江南2011 実行委員会」として委員を募集したが、議論の結果、名称が変更になった。
企画名称	今後検討
日程	平成24年1月下旬予定（土・日・祝を想定）
会場	今後検討
企画内容	<b>次回、ワークショップ形式で企画内容を精査していく。</b> ※次回、各委員が行いたい、行ってほしい企画案を持って望む。

## ■主な意見

- ◆四日市市では、地域に「地域アドバイザー」を置いて地域の運営を行っている。アドバイザーは行政ではなく一般の方であり、地域の事は地域で行う体制ができている。
- ◆企画を練る上で「江南市市民自治によるまちづくり基本条例」の勉強会を行ってはどうか。
- ◆説明会や研究会では成功しない。体験させる「ワークショップ」を行う会にしてはどうか。理念も必要だが、行動にどう移すかを考えて企画したい。
- ◆布袋町では町おこしのために、地域住民がまちを歩いてマップを作る企画がある。「まゆで布袋さん（七福神の）を作ってまちの至る所に置きたい。」といった声が届いた。多くの人が集まって出すアイデアの面白さには感心させられる。
- ◆同じ江南市内でも、地域がつながっているところもあれば、そうでないところもある。地域につながりがないと安心・安全な住みよい町にはならない。
- ◆四日市市は、地域が 100%つながっている。隣近所の情報をみんなで共有している。公民館を拠点にして、地域の人で地域をつくっている。行政からの情報を待つ姿勢はない。
- ◆条例をどのように周知していくかを考えたい。私は、先日参加した会議で少し時間をいただき条例を紹介してきた。行政内部にも様々な会議があると思うが、このように取り組んではどうか。市民委員が出向いて説明してもよいと思う。
- ◆地域の役員をやってみて、江南市には地域の連合がないことが問題だと思った。区長の意識には差がある。その差を埋めるためにワークショップを行い、温度差を解消してはどうか。
- ◆様々なつながりが大切なのはわかるが、今回は NPO に焦点を当てて企画してはどうか。
- ◆地域が一番大切である。地域をないがしろにはできない。
- ◆区長会を行っても、その情報が地域住民に伝わるか疑問なところがある。道筋をしっかりと立てないと地域には伝わらないし、地域を変えるのは難しい。
- ◆区長会がないのは問題である。NPO も大事。また、何も参加していない市民をおいてきぼりにもできない。
- ◆1 年目でいきなり大きな事はできない。現実的なテーマを定め、目的を持って企画する必要がある。
- ◆テーマを決めてイベントを企画してはどうか。例えば「子ども」に焦点を当てて、子どもとの活動を中心にするとうまくいく。
- ◆「子ども」をテーマの柱にするのは 1 つの案だが、興味関心が偏る。市民皆をどう巻き込むかを考える必要がある。
- ◆地域の独居老人などの情報が行政からは手に入らない。個人情報の保護にこだわりすぎて安心・安全を失っている。地域のつながりが薄れていることが問題だと思い、この実行委員会に応募した。
- ◆独居老人の情報などは悪用される恐れもあり、扱いが難しい。信頼しあえないと共有するのは難しい。
- ◆行政が作った防災マップでは不十分などがある。地域がつながり、もっと話し合えるようになれば、自分達のまちを自分達で歩いて、活用できる防災マップが作れるのではないか。
- ◆NPO の活動をする中で、同じテーマ内でのつながりはあるが、そこだけに止まっているところに問題を感じた。他のテーマの NPO とのつながりを持ちたいと思っていた。この会は NPO や

市民団体のネットワークづくりが主目的であると認識して応募した。

- ◆同じ「まちづくり」でもどこに重きをおいて企画するのか。委員それぞれ様々な思いを持って参加している。目的をしっかりとって企画する必要がある。

### **(3) その他**

- ◆確認事項（案）を了承。当実行委員会は傍聴可能とする。